AUTODESK.

PROLOGIS 社

設計と建設のワークフローを標準化し、時間の節約、コストの削減、運用効率の向上を実現

グローバルな不動産ソリューション プロバイダーの Prologis 社は、Revit、Assemble、Autodesk Construction Cloud を利用してデータのキャプチャと管理のソリューションを統合し、プロジェクト アセットの可視化の実現と管理を向上しました。BIM とクラウド ツールで構築した共通データ環境が、3D への移行管理や関係者の連携に役立っています。

画像提供：Prologis

Prologis 社は、物流施設をグローバルに提供するリーディング カンパニーです。顧客と提携しながら、世界中の約 5,000 軒の物流施設の開発をサポートしています。非常に多くの建物資産を運用しているため、設計から運用までのプロジェクト ライフサイクル全体でデータ キャプチャを標準化し、資産の計画・管理の効率を高めたいと考えました。

結果

- リアルタイム データにアクセス可能な透明性の高いプロセスで、設計サイクルが加速し、スケジュールが短縮
- モデルの標準化による設計コストの削減
- 詳細なインサイトで、将来的な物流と建物資産の運用効率が向上

「私たちの新たな開発におけるミッションは、BIM の世界にすべてを移行し、設計から建設、運用に至るまでの全ワークフローに新しいテクノロジーを取り入れることです」

Prologis 社 ビルディング インフォメーション モデリング システム ディレクター/Glen Hines 氏

活用事例

Prologis 社のアプローチ

運用上の課題を解決

BIM で建物のライフサイクル全体をサポート

Prologis 社は、繰り返し利用可能な建物資産のポートフォリオを構築するアプローチを開発したものの、データを効率的に取り込み、インサイトを活用して将来的な物流や運用・保守を改善するためのソリューションを必要としていました。また、BIM スキルを持たない大勢の関係者もモデルを使用する必要があることを考慮して、情報に一貫性を持たせる必要もありました。

Prologis 社の運用チームは、高精度なデータを取り込みできたことで、どこからでもあらゆる機器の情報に直接アクセスし、作業対象について正確に把握できるようになりました。プロジェクト ライフサイクル全体でデータをシームレスに受け渡しできるため、プロジェクトの引き継ぎで推測に頼る必要もなくなりました。

チームをひとつに繋げる統合プラットフォーム

共通データ環境でデータを共有

Prologis 社のチームは、Autodesk Construction Cloud と BIM 360 を共通データ環境として使用することで、リアルタイムでデータにアクセスし、どこからでも最新のモデルを確認できます。さらに、この連携したプラットフォームでは、モデルの一部が変更されると、モデルの他の部分も自動的に同期されるため、ワークフローが効率的かつパワフルになります。

Prologis 社は、オートデスクのツールとワークフローを統合することで、プロジェクト パートナー間のコラボレーションを促進することに成功しました。個々の標準を分断していた障壁を取り除き、情報の共有とデータの管理に統一した手法を適用し、スケジュールの遅延やコストの超過につながるリスクを軽減することができました。

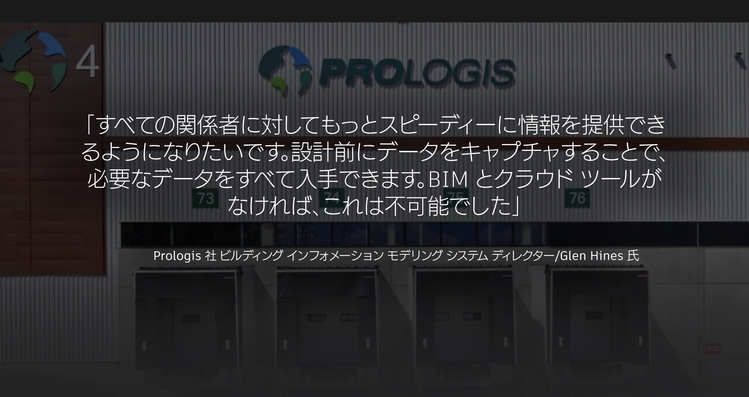
成果

Prologis 社のアプローチの主なメリット

関係者間のリアルタイム コラボレーション

設計要件の標準化

プロジェクト データを運用に活用



「すべての関係者に対してもっとスピーディーに情報を提供できるようになりたいです。設計前にデータをキャプチャすることで、必要なデータをすべて入手できます。BIM とクラウド ツールがなければ、これは不可能でした」

Prologis 社 ビルディング インフォメーション モデリング システム ディレクター/Glen Hines 氏

AUTODESK.